

[2023年度] メノキクラブ会員募集

2021年秋、視力を失った彫刻家・三輪途道（みわ・みちよ）を核に、一般社団法人メノキは誕生しました。見えなくなっても彫刻家であり続ける三輪の、「見えなくなったからこそ見えてきたものを社会に還元したい」という強い思いからスタートした活動は、視覚障害者とアートをつなぐ美術関連事業と書籍を通じてメノキの文化を発信していく出版事業（メノキ書房）の2つを柱にしています。

2022年度は、地元企業、大学、美術館や団体などと連携して立ち上げた「視覚障害者と晴眼者のための共生芸術活動環境創造プロジェクト実行委員会」の中核事業者として、10～12月にかけて前橋市の（株）ヤマト本社ギャラリーで、「ミルコト ミエナイコト サフルコト すべての人の感じる彫刻展」を開催しました。

2023年度は、国際現代芸術祭・中之条ビエンナーレ、群馬県立館林美術館で「触れる彫刻展」への参加を予定しています。出版事業としては、三輪途道と谷川俊太郎さんとのコラボ詩画集の発行を予定しています。メノキ書房では書店などの流通も視野に入れた自費出版（エッセイ、自叙伝、歌集、句集、写真集など）の制作のほか、文章作りの手助け、リライト作業などの相談もお受けします。

一社メノキは、三輪という視力を失ったアーティストの目線を基盤に活動を展開する独自の存在です。視覚障害者と晴眼者の交流を軸に、障害の有無にかかわらず誰もが美術鑑賞や制作を楽しめる、そんな社会を実現するための一助になりたいと考えています。

メノキの「メ」は目であり、芽でもあります。「キ」は木。木の芽を吹かせ、心の目を育てあげていきます。私たちの活動に賛同し、継続的にご支援をいただきたく、皆様のご協力をお願いいたします。

2023年4月吉日

一般社団法人メノキ

三輪途道（代表）

福西敏宏（副代表）

立木寛子（理事）

富澤隆夫（理事）

寺澤 徹（監事）

一社メノキ事務局

〒370 - 2624 群馬県甘楽郡下仁田町東野牧2635 - 1

携帯：090 - 9014 - 4214 fax：0274 - 84 - 2117

e-mail: info@menoki.org

url: www.menoki.org



メノキ書房（担当:立木、富澤）

〒371 - 0844 群馬県前橋市古市町1 - 28 - 10

tel:027 - 212 - 6344

[メノキクラブ] F A X 入会申し込み用紙

2023 (令和5) 年度 (4月1日~2024年3月31日) のご案内です。
ご支援のかたちとして、以下の5つのコースがあります。

F A X 0 2 7 4 - 8 4 - 2 1 1 7

A ・ B ・ C ・ D ・ E

※ご希望のコースに○を付けてください。

- A** 「オーディエンスコース」 無料
メノキの活動をメールで発信します。
- B** 「ライトコース」 1,000円
メールと合わせて郵便でメノキの活動を発信します。返礼品:ポストカード3枚進呈。
- C** 「スタンダードコース」 3,000円
メノキの活動をメール、郵便で発信します。
返礼品:ポストカード3枚と中之条ビエンナーレのカタログ進呈。
- D** 「個人スペシャルサポーターコース」 ー〇10,000円以上
メノキの活動をメール、郵便で発信します。
返礼品:群馬県立館林美術館企画展「ヒューマンビーイングー藤野天光、北村西望から三輪
途道のさわれる彫刻まで」の招待券と中之条ビエンナーレパスポートと同ビエンナーレの
カタログ進呈。
- E** 「法人・企業スペシャルサポーターコース」 ー〇50,000円以上
メノキの活動をメール、郵便で発信します。
返礼品: Dコースと同じ。メノキのHPや告知物に貴社のご芳名を記載します。

※お申し込みをされた方には、メノキクラブ入会返礼品と併せて、郵便振替用紙をお送りしますので、ご送金をお願いします。

※会員の有効期限は年度末 (2024年3月末) となります。

※メールアドレスをお持ちの方は、<http://menoki.org/menoki-club/>からお申し込みいただけます。



お名前

ご住所

電話番号

ふりがな

〒

メールアドレス

@

メッセージ